

## 鎌ヶ谷市野球協会の歩み

- 昭和21年 5月 2日千葉県野球協会が発足  
8月26日全日本軟式野球連盟が結成された
- 昭和22年 小林隆哉氏が鎌ヶ谷村鎌ヶ谷中学校の野球部専属コーチとなる
- 昭和23年 鎌ヶ谷村第1回部落対抗野球大会が開催される
- 昭和25年 千葉県野球協会船橋支部の傘下で鎌ヶ谷地区が含まれて活動を開始
- 昭和27年 7月に東葛飾郡体育協会の設立
- 昭和30年 千葉県野球協会10周年で小林隆哉氏が多年協会に尽力されたこととして表彰される
- 昭和33年 鎌ヶ谷町体育協会が設立され、野球部他2団体が加盟  
東葛飾郡体育協会に加盟する
- 昭和36年 千葉県野球協会15周年で小林隆哉氏が審判功労者として表彰される
- 昭和40年 千葉県野球協会20周年で小林隆哉氏が審判功労者として表彰される
- 昭和41年 鎌ヶ谷精工チームが天皇賜杯全日本軟式野球大会(開催地・奈良県)に千葉県代表として出場
- 昭和42年 第1回京葉地区(習志野・船橋・八千代・鎌ヶ谷・市川・浦安)市民親善野球大会が開かれる  
主催:京葉市民新聞社
- 昭和43年 鎌ヶ谷市野球協会が設立  
初代会長に伊藤与兵衛氏が就任  
第2回京葉地区市民親善野球大会で準優勝
- 昭和44年 二代会長に鈴木勘一氏が就任
- 昭和45年 三代会長に小林隆哉氏が就任
- 昭和46年 市制が施行される  
市制記念公園球場がオープン  
鎌ヶ谷精工チームが常陸宮賜杯全日本準硬式野球大会(開催地・千葉県)に千葉県代表として出場  
鎌ヶ谷町野球協会から鎌ヶ谷市野球協会に組織変更  
第5回京葉地区市民親善野球大会で優勝
- 昭和47年 千葉県野球協会船橋支部の傘下より独立し千葉県野球協会鎌ヶ谷支部として加盟  
第6回京葉地区市民親善野球大会で準優勝
- 昭和48年 千葉県で第28回国民体育大会(若潮国体)が開催され、小林隆哉氏が野球関係の副審判長として活躍される
- 昭和49年 10月に鎌ヶ谷市少年野球連盟が結成され、第一回大会(参加8チーム)を開催
- 昭和50年 第9回京葉地区市民親善野球大会で準優勝
- 昭和51年 市民大会Bブロック優勝……セイコーフレンド
- 昭和52年 千葉日報杯千葉県少年野球大会において鎌ヶ谷選抜チームが優勝  
市民大会Bブロック優勝……三菱クラブ
- 昭和53年 市民大会Bブロック優勝……ターゲット
- 昭和54年 少年野球連盟が野球協会傘下の学童部として再編成  
小林隆哉氏が東葛飾郡体育協会功労賞を受賞  
セイコー京葉工業が東葛飾郡体育協会功労賞を受賞  
市民大会Bブロック優勝……新山野球クラブ
- 昭和55年 市民大会Bブロック優勝……ジャガーズ
- 昭和56年 市民大会Bブロック優勝……初富スポーツクラブ

- 昭和57年 市民大会Bブロック優勝……愛国
- 昭和58年 町田貞夫氏が東葛飾郡体育協会功労賞を受賞  
市民大会Bブロック優勝……アスレチックス
- 昭和59年 市民大会登録チーム(Aブロック・20チーム、Bブロック・20チーム)  
市民大会Aブロック優勝……鎌ヶ谷市役所  
市民大会Bブロック優勝……セイコーフレンド
- 昭和60年 市民大会登録チーム(Aブロック・20チーム、Bブロック・21チーム)  
市民大会Aブロック優勝……ターゲット  
市民大会Bブロック優勝……倉本病院
- 昭和61年 千葉県野球協会40周年で小林隆哉氏が多年功労者として表彰される  
市民大会登録チーム(Aブロック・22チーム、Bブロック・22チーム)  
市民大会Aブロック優勝……倉本病院  
市民大会Bブロック優勝……バジャーズ
- 昭和62年 市民大会登録チーム(Aブロック・22チーム、Bブロック・22チーム)  
市民大会Aブロック優勝……ターゲット  
市民大会Bブロック優勝……シニアグリーンフェローズ
- 昭和63年 町田貞夫、秋元征次氏が鎌ヶ谷市体育協会功労賞を受賞  
市民大会登録チーム(Aブロック・22チーム、Bブロック・22チーム)  
市民大会Aブロック優勝……シニアグリーンフェローズ  
市民大会Bブロック優勝……ラブリーズ
- 平成 元年 東葛飾郡体育協会より独立し千葉県体育協会に単独加盟  
市民大会登録チーム(30チーム)  
市民大会Aブロック優勝(リーグ戦)……倉本病院  
市民大会Bブロック優勝(前期)……鎌ヶ谷ジャガーズ  
市民大会Bブロック優勝(後期)……新山野球クラブ
- 平成 2年 市民大会登録チーム(32チーム)  
市民大会Aブロック優勝(リーグ戦)……倉本病院  
市民大会Bブロック優勝(前期)……シニアグリーンフェローズ  
市民大会Bブロック優勝(後期)……シニアグリーンフェローズ
- 平成 3年 市民大会登録チーム(30チーム)  
市民大会Aブロック優勝(リーグ戦)……ドナルズ  
市民大会Bブロック優勝(前期)……ヤングハリケーン  
市民大会Bブロック優勝(後期)……スピードランナーズ
- 平成 4年 小林隆哉氏が千葉県体育振興功労賞を受賞  
市民大会登録チーム(31チーム)  
市民大会Aブロック優勝(前期)……ドナルズ  
市民大会Aブロック優勝(後期)……ドナルズ  
市民大会Bブロック優勝(前期)……ヤングロートローズ  
市民大会Bブロック優勝(後期)……ハッターリーズ
- 平成 5年 秋元征次氏が鎌ヶ谷市市制功労賞を受賞  
市民大会登録チーム(31チーム)  
市民大会Aブロック優勝(前期)……オールジャパン  
市民大会Aブロック優勝(後期)……新京成  
市民大会Bブロック優勝(前期)……シンデレラ  
市民大会Bブロック優勝(後期)……トンネルズ

- 平成 6年 市民大会登録チーム(36チーム)  
市民大会Aブロック優勝(前期).....オールジャパン  
市民大会Aブロック優勝(後期).....ドナルズ  
市民大会Bブロック優勝(前期).....マーダラーズ  
市民大会Bブロック優勝(後期).....マーダラーズ
- 平成 7年 この年より第2ブロック(船橋市・市川市・浦安市・鎌ヶ谷市)少年2部(中学生)が開催  
市民大会登録チーム(32チーム)  
市民大会Aブロック優勝(前期).....ギャンブラーズ  
市民大会Aブロック優勝(後期).....ギャンブラーズ  
市民大会Bブロック優勝(前期).....スナイパーズ  
市民大会Bブロック優勝(後期).....スピードランナーズ
- 平成 8年 千葉県野球協会50周年で秋元征次氏が20年以上功労者として表彰される  
この年より、高等学校ブロック予選大会に審判員を派遣  
市民大会登録チーム(35チーム)  
市民大会Aブロック優勝(前期).....仁陣マーダラーズ  
市民大会Aブロック優勝(後期).....鎌ヶ谷市役所  
市民大会Bブロック優勝(前期).....アスレチックス  
市民大会Bブロック優勝(後期).....タクミ  
1回戦敗退チームよりもっと試合がしたいという声が上がリ検討の結果、来年度より年間リーグ戦で行うことにした
- 平成 9年 市民大会登録36チーム(A・18、B・18)試合総数96試合  
Aブロック優勝.....アスレチックス  
Aブロック準優勝.....ドナルズ  
Bブロック優勝.....バットマンズ  
Bブロック準優勝.....ウイナーズ  
3月にプロ球団の日本ハム球団株式会社(日本ハムファイターズ)が鎌ヶ谷市に練習場と合宿所をオープンした  
10月に日本ハム球団株式会社のご厚意により市民大会決勝戦をファイターズタウン鎌ヶ谷で行う
- 平成10年 市民大会登録36チーム(A・18、B・18)試合総数96試合  
Aブロック優勝.....バットマンズ  
Bブロック優勝.....サツマクラブ  
長年にわたって野球協会にご尽力を頂いた3代会長小林隆哉氏が任期満了につき退任、4代会長に鎌ヶ谷市市議会議長の石井一美氏が選出される  
今年度より千葉県中学校野球連盟が県野球協会に加盟  
鎌ヶ谷市内中学校の野球部員選抜で鎌ヶ谷ファイターズを発足、関東少年野球千葉県大会でベスト8
- 平成11年 市民大会登録42チーム(A・14、B・14、C・14)試合総数129試合  
Aブロック優勝.....バットマンズ  
Bブロック優勝.....新京成維新軍  
Cブロック優勝.....ヒーローズ  
10月に京葉地区市民親善野球大会を開催、OB戦をファイターズタウン鎌ヶ谷で行う  
鎌ヶ谷ファイターズ(中学)がIBAボーイズ第15回春期関東大会で準優勝8月に選抜で中国に遠征した  
石井博、吉田等氏が鎌ヶ谷市体育協会功労賞を受賞  
船橋市野球協会が創立50周年記念祝賀会を開催し招待された。
- 平成12年 市民大会登録49チーム(A・14、B・14、C・14、D・7)試合総数150試合  
Aブロック優勝.....新京成キングス  
Bブロック優勝.....ニューヤンキース  
Cブロック優勝.....新山野球クラブ  
Dブロック優勝.....ドリンカーズ  
第23回東日本大会第2ブロック代表決定戦で鎌ヶ谷市代表のバットマンズが優勝し来年開催の千葉県大会に出場  
安楽義章、山本忠美氏が鎌ヶ谷市体育協会功労賞を受賞

- 平成13年 市民大会登録50チーム(A・14、B・14、C・14、D・8)試合総数154試合  
Aブロック優勝……………スピードランナーズ  
Bブロック優勝……………ドリンカーズ  
Cブロック優勝……………クレージーモンキーズ  
Dブロック優勝……………龍泉洞  
グリーンフェローズの山田重雄、大賀信行氏が鎌ヶ谷市体育協会功労賞を受賞  
第23回東日本千葉県大会が4月14、15日県野球場で開催。鎌ヶ谷市代表のバットマンズが惜しくも決勝戦で敗退  
今年度より鎌ヶ谷市野球協会に多大な貢献をなされた小林隆哉氏のご厚意により第1回小林杯が創設され、盛大に開催された  
9月23日千葉県民大会にオール鎌ヶ谷として出場(開催地:銚子市)1回戦敗退
- 平成14年 市民大会登録46チーム(A・14、B・14、C・14、D・4)試合総数142試合  
Aブロック優勝……………クラブ・エスアール  
Bブロック優勝……………零  
Cブロック優勝……………愛国  
Dブロック優勝……………東葛シルバーフォックス  
大川博之、川上一夫氏が鎌ヶ谷市体育協会功労賞を受賞  
第2回小林杯を開催。今年度はBブロックより抽選により4チーム選出、クレージーモンキーズが優勝  
6市親善野球大会(浦安市で9月開催)決勝で市川市に敗れる
- 平成15年 市民大会登録42チーム(A・14、B・14、C・14)試合総数129試合  
4月6日市民総合開会式でグリーンフェローズの園部善雄氏が鎌ヶ谷市体育功労賞を受賞  
5月に鎌ヶ谷市で国体成年大会ブロック予選会開催  
5月に第二ブロックで高松宮杯予選会、鎌ヶ谷市1回戦4試合行う  
10月に市川市で四市親善B級大会に於いて鎌ヶ谷市出場の零が優勝  
Aブロック優勝……………バットマンズ  
Bブロック優勝……………青空野球倶楽部  
Cブロック優勝……………ピアースターズ  
第3回小林杯を開催。今年度はAブロックより抽選で8チーム選出、バットマンズが優勝
- 平成16年 市民大会登録チーム32チーム(A・8、B・8、C・8、D・8)試合総数108試合  
4月4日市民総合開会式で新山野球クラブの間取稔夫氏が鎌ヶ谷市体育功労賞を受賞  
Aブロック優勝……………バットマンズ  
Bブロック優勝……………ライオット  
Cブロック優勝……………フィリーズ  
Dブロック優勝……………パイアレーツ  
第4回小林杯を開催。今年度は登録チームより抽選で8チーム選出、サツマスクラブクラブが優勝  
第27回東日本軟式野球千葉県大会第2ブロック予選会でバットマンズが勝ち上がり、来年春行われる千葉県大会に出場決定。(惜しくも1回戦敗退)
- 平成17年 市民大会登録チーム28チーム(A・14、B・14)試合総数86試合  
本年度試合数の減少は隣町の沼南町が柏市と合併し東葛ブロックを離れた為に中学大会が多く開催されることとなった。(鎌ヶ谷市と我孫子市が東葛ブロック)  
4月3日市民総合開会式でヤングロートローズ・野崎義雄氏、サツマスクラブクラブ・石川宮雄氏が鎌ヶ谷市体育功労賞を受賞  
当協会の顧問で鎌ヶ谷市に野球など貢献した小林隆哉氏が5月に逝去されました。  
Aブロック優勝……………ヤングロートローズ 念願の優勝  
Bブロック優勝……………鎌ヶ谷市役所  
第5回小林杯を開催。今年度は登録チームより抽選で16チーム選出、零が優勝  
来年度より小林杯を高松宮杯の選抜大会選出として記念大会にすることを理事会にて承認。
- 平成18年 市民大会登録チーム28チーム(A・14、B・14)試合総数86試合  
4月2日市民総合開会式で東葛シルバーフォックス、荒川一男・及川千里両氏が鎌ヶ谷市体育功労賞を受賞  
Aブロック優勝……………サツマスクラブクラブ  
Bブロック優勝……………ハリケーン  
第6回小林杯を開催。今年度は登録チームより16チームが応募、来年度の高松宮杯出場をかけて熱戦を展開し、パイアレーツが優勝。
- 平成19年 市民大会登録チーム28チーム(A・7、B・7、C・7、D・7、)試合総数84試合  
4月1日市民総合開会式で新京成維新軍、篠塚大・佐々木賢司両氏が鎌ヶ谷市体育功労賞を受賞  
Aブロック優勝……………サツマスクラブクラブ  
Bブロック優勝……………ハリケーン  
Cブロック優勝……………ニューヤンキース  
Dブロック優勝……………ヒーローズ  
本年度より各ブロック優勝チームで鎌ヶ谷チャンピオンシップ大会を開催、ヒーローズが優勝  
第7回小林杯を開催。今年度は登録チームより16チームが応募、来年度の高松宮杯出場をかけて熱戦を展開し、ドリーズが優勝
- 平成20年 本年度よりクラス別を止め、28チーム前期3試合、後期3試合、計6試合で14ブロックに分けて戦う事に5月に行われた第2ブロック成年大会予選を勝ち上がり県大会に出場決定。7月5日県大会に於いて、一回戦敗退。  
7月に行われた第2ブロック県民体育大会予選を勝ち上がり県大会出場決定。